



「コンセント」「逆さに吊るされた男」等の作家

荒生田塾

田口ランディ 講演会

7月14日(日) 午後3時より(2時半開場)

第八回 荒生田塾講演会

入場カンパ 500円

「(仮)孤立・分断された社会の中で、
我々はどう生きるべきか」

講演後、奥田知志牧師との対談もあります。



たぐち
田口 ランディ

1959年生まれ。90年代後半からメールマガジンを配信、購読読者数10万人を獲得。2000年6月に長編小説「コンセント」がベストセラーとなる。その後、作家として活動。小説以外にも、エッセイ、旅行記、ノンフィクションなどを幅広く執筆。社会的な重いテーマからSF、オカルト、仏教とボーダレスな作品群。著書は、共著も合わせると60冊以上。著述以外にもアート、音楽など他分野のアーティストとのコラボレーションを展開。地域の福祉活動や明治大学を拠点とする原発問題の研究会を開催。自身の家族の体験から福祉・介護・精神医療にかかわる仕事も多い。2001年に「できればムカつかずに生きたい」で婦人公論文芸賞を受賞。ヨット、登山、カヌー、多くの趣味をもち作家の枠にとられない自由な創作活動が特徴。(公式HPより)



同日朝 7月14日(日) 午前10時半より

キリスト教講演会(礼拝) 入場無料!(献金あり)

講師: 奥田知志牧師(当教会牧師・NPO「抱樸」理事長)

会場・お問い合わせは

東八幡キリスト教会 北九州市八幡東区荒生田2-1-40

093-651-6669

※駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

牧師エッセイ
「時に『ポーっと』生きてますが、何か」
二〇一九年五月 牧師 奥田知志

「生きる意味のないのは殺せ」と、一九人の障がい者が殺された相模原事件から三年になるうとして、「意味があるか、ないか」。私たちは日々問われている。忙しい私たちは「意味」や「目的」のため行動している。自分自身を振り返っても、目的もなく「ポーっと」していることなどほとんどない。時間に追われ目的の地を目指す。自分がいつまで何をしなければいけないかを認識し行動している。それが現代人なのだろう。

しかし、出張から戻った夜、「ポーっと」テレビを見ていることがある。連れ合いから「早く寝た方がいいよ」と心配される。何かしているわけではない。ただ「ポーっと」している。気づけば午前三時を過ぎていた。彼女の言う通り、こんな調子じゃあ身体を壊す。妻に逆らいたいわけではない。やらなければならぬことがある訳ではない。見たい番組もない。ただ「ポーっと」しているのだ。僕は、確かに「意味のない時間」を過ごしている。

「意味があるか」との問いへのささやかな抵抗なのかも知れない。ただこれは、「意味がなくてもいいではないか」「無駄でもないではないか」と主張するためにやっているのではない。「これこそが本来の人間の姿」などと高尚なこと言うためでもない。そういう「意味」は一切ない。しかし、昨今少々忙しすぎる自分にとっては「何か別の意味のある時間」なのかも知れない。すぐさま「その意味はわからない」が、たぶんそうなのだろう。

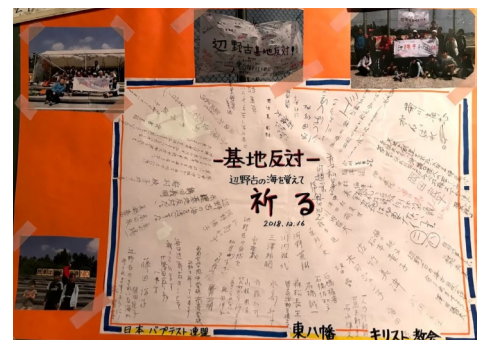
「意味」には二つあると思う。一つは「目的としての意味」。現代人は、「目的としての意味」を追いかけている。いや、それに追われてさえている。「何のために生きるのか」「やる意味はあるのか」「あなたは意味のある人間か」と。目的を持つことは悪いことではない。しかし、自分や自分の行動が、「社会的評価」、特に「経済効率性やそれに基づく生産性の有無」のような既成価値のみ測られ「意味がある」とか「ない」とか言い始めると厄介なことになる。結果、「意味のないのちは殺せ」という人が現れる。

だから、もう一つの「意味」が重要になる。「結果としての意味」だ。今日、この時点でそれに意味あるかどうかはわからないが、振り返ってみると、「ああ、あの日の意味はこれだったんだ」とか、「あのことには、こんな意味があったんだ」と思えることがある。それは「結果としてのわかる意味」だと言える。いや、別にその日が来なくてもいい。「私にはわからなだけで、きっと何か意味あるんだろう」とぐらいに考えてよい。「意味」は、神様だけが知っている。いつか天国で「神様、あれってどういうことだったの」と聞いてみよう。それを信じていることが大事だ。やる前から「それって意味があるの」とあまりせつつかないでほしい。なぜならば「神様は意味のない人や、意味のない事柄をお創りになられるほどお暇ではないから。僕はそれを信じている。みんなが「いつかわかるだろう、その意味」を楽しみに生きていることが出来ればと思う。だからチョコちゃん、僕が「ポーっと」生きてても、どうか叱らないでください。

今後の予定

① 8月11日(日) 10時半 平和祈念礼拝

毎年夏に、戦争被害者をおぼえて追悼平和祈念礼拝を守っています。日本が二度と戦争の惨禍を繰り返さないように祈りを合わせましょう。



② 9月7日(土) 18時 語り場Bar

毎回大好評の「語り場Bar」！ 第9回はとなる 9月7日 は、現役の助産師さんをゲストに迎え、「いのち」について考える時を持ちます。乞うご期待！！

③ 10月19日(土) 15時 沢知恵 コンサート

2015年以来毎年来てくださり、すっかり定番となった沢知恵（さわともえ）コンサート。一昨年はオールリクエスト、昨年は中川五郎さんがゲスト出演して下さるといように、一度として同じコンサートはありません。今年はどんなコンサートになるのでしょうか。お楽しみに！



④ 10月20日(日) 建築家 手塚貴晴・由比 講演会 沢知恵 ゲスト出演！ 「軒の教会」建築 5周年記念

2014年に完成し、グッドデザイン賞や「福岡県美しいまちづくり建築賞」などを受賞してきた東八幡教会の新会堂「軒の教会」。5周年を機に、デザインして下さった手塚貴晴・由比ご夫妻をお迎えし、講演会とシンポジウムを行います。シンポジウムには手塚建築の熱心なファンでもある沢知恵さんも登壇予定。



⑤ 11月23日(土・休) 教会バザー

「安い！うまい！ためになる！」。毎年恒例の秋の教会大バザー、今年もやります！10月から献品の受付を開始します。今からご予約ください。ご協力、よろしくお願いいたします。

礼拝動画ウェブ配信「星の下」プロジェクト

「軒の教会の上には 空が広がっています
この空は きっと あなたの住む町にもつながっています
たとえ今は一人でも 同じ星を見上げているかもしれません

星の下@東八幡教会

ここは誰でも集うことのできる みんなの居場所です

会員登録・詳細は、次のURLより。https://hoshinoshita.info/



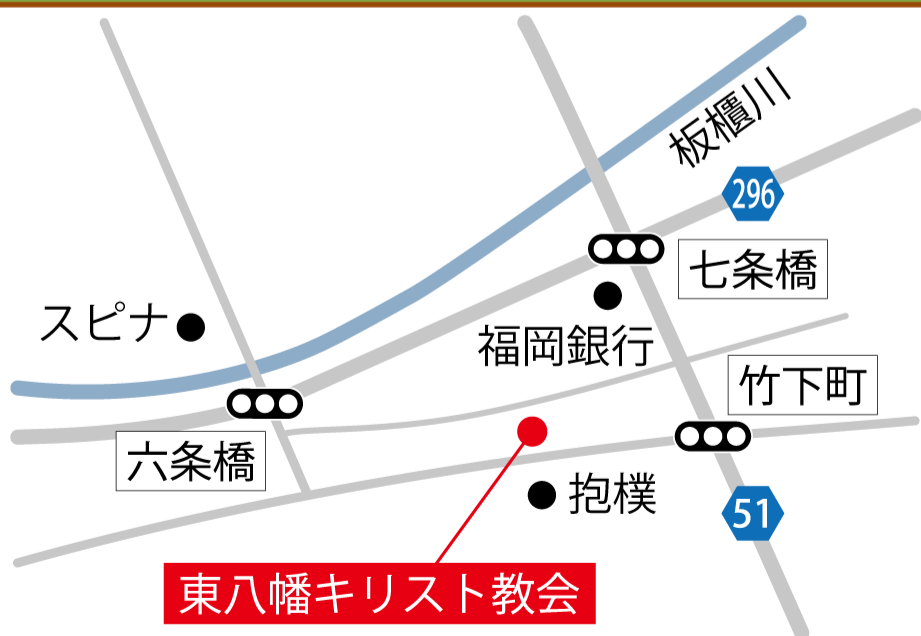
定例集会

- ・主日礼拝 (一般の部)
毎週日曜 午前10時30分より
- ・子ども礼拝 (小学生以下の部)
毎週日曜 午前9時30分
- ・少年少女会 (中高生会)
毎週日曜 礼拝後
- ・聖書の学びとお祈りの会
夜の部 毎週水曜 午後7時30分
昼の部 毎月第3水曜 午後1時

牧師へのご相談 随時受付中！

牧師へのご相談を受け付けています。お困りのこと、誰にも相談できないこと、何でもかまいません。一人で悩まずにご相談ください。とにかく一緒に悩みましょう！
牧師には守秘義務がありますので安心して相談ください。

電話093-651-6669



〒805-0015 北九州市八幡東区荒生田2丁目1番40
電話/FAX (093) 651-6669 ホームページ:「東八幡キリスト教会」で検索
Email: higashiyahata.ch.1955@nifty.com

牧師: 奥田 知志 石橋 誠一
協働牧師: 藤田 英彦 森松 長生

